

日本学校俳句研究会

隠岐の島町立磯小学校訪問 ～交流授業～



1日目：11月24日（土） 曇り時々晴れ

①**隠岐へ**：大阪伊丹空港で JAC 機に乗り換え一行は一路日本海を越えました。上空はまるで雲が一枚の絨毯のように隠岐まで続いています。今回の磯小学校訪問の参加者は、日本学校俳句研究会から代表小山正見ほか合計6名の面々です。

本土まで雲は一枚神無月

山本 新



②**句会**：隠岐の島へ到着後、隠岐文化会館へ直行し、島後の地元のみなさまの句会へ参加させていただきました。兼題が「冬構」と「落葉」。隠岐の皆様はとても上手で、大変勉強になりました。とても楽しい句会でした。ありがとうございました。

酒浴びて五臓六腑の冬構

小山 正見



③**プラチナ**：夜は地元の「民謡プラチナ」のみなさんの見事な踊りを見させていただきました。華麗で抱腹絶倒、実に楽しいひとときでした。磯小学校の永海校長先生は自ら志願しプラチナに弟子入りして現在修行中です。永海校長先生のそば打ちの踊り、楽しかったです。帰りの飛行機で今回のツアー印象に残ったことNo1は？と尋ねると、

誰もが、「民謡！」と答えました。プラチナのみなさん、ありがとうございました。また、見たいです。



2日目：11月25日（日） 曇り時々雨後晴れ

④**島めぐり**：島後を後に島前の島々へ。写真は出航後のフェリーのデッキで沖を見つめて、たそがれる山本純人先生です。

冬の波汽笛のあとを追ひかけて

山本 純人



⑤**隠岐や今**：船中での句会に備え、果敢に句作に挑む森田香苗先生。奥に同じく作句中の永海校長先生の姿が見えます。島影を縫うように進むフェリーの中でそれぞれが席題「船」の俳句を作りました。

汽笛ひとつ吐いて紅葉の島を出る

森田 香苗



⑥**船中句会**：2泊3日の隠岐で、この一行は実に4回の句会を敢行しました。俳句を実際に作り、句会をすることで俳句への理解深め、俳句を楽しむことができました。私は道中加藤楸邨の隠岐での次の句が脳裏から離れませんでした。

春愁やくらりと海月くつがえる 加藤 楸邨



⑦**海士（あま）町**：海士では後鳥羽天皇隠岐御陵守部48代目でいらっしゃる村上助九郎さんに案内をしていただきました。後鳥羽天皇のお眠りになる御陵をはじめ隠岐神社等を巡りました。写真の左が助九郎さんです。お昼は永海校長先生のお宅へお邪魔しおいしい昼食をいただきながら句会をしました。

小鳥来るとばんさんは歌の神 村上 助九郎



⑧**吟行**：午後は西之島町を案内していただきました。穏やかなよい天気島のめぐりとなりました。みんな観光もさることながら作句にも余念がありません。多くの佳吟が生まれました。

バリバリと馬が噛み切る枯野草 疋田 丈晴
石落(つばき)の花の向こうの怒濤かな 永海 尚二
石落の花神々住めり隠岐の島 阿部 郁恵



⑨**懇親会**：夜は、磯小学校の先生方と懇親会&打ち合わせをさせていただきました。隠岐のお話、学校のお話、指導の話を聞かせていただき、先生方が隠岐や隠岐の子どもたちをととても大切にしている事をひしひしと感じました。お忙しい中御参加くださった先生方、大変ありがとうございました。

明日はいよいよ磯小学校へ訪問し、授業をさせていただきます。

3日目：11月26日（月） 雨



⑩**校時**：9時に磯小学校へ到着し、教頭先生に学校の中を案内していただきました。2校時は小山正見が2年生で授業を行いました。(1)「冬の朝」を下五において朝の様子を俳句にする学習と、(2)「十二月」を下五において春までに頑張りたいことや今がんばっている事を俳句に詠みこむ学習の二つです。授業の終盤では好きな句について相互に感想を言い合いました。



⑪ **3校時**：山本新が3年生で授業を行いました。

まず下五を「日曜日」とおいて上中の十二音に好きな遊びを詠みこみ、次のステップで日曜日を秋・冬の季語に置き換えて俳句を作る学習でした。授業の終盤では、全員の句に対してみんなでコメントを伝え合いました。



⑫ **4校時**：は再び小山正見が、6年生で授業を行いました。「冬の海」、「夏の海」を題材とし、海の様子を思い浮かべ、イメージを広げながら俳句を作る学習でした。授業の終盤では、みんなが作った俳句をお互いに選び合い、コメントを述べ合う句会形式の学習も行いました。



⑮～⑱ **TT**：それぞれの時間を学校俳句研究会のメンバー全員で、TT態勢で支援しました。

⑮ 児童の句作りに真剣に向き合い、助言する疋田文晴さん。

⑯ 子どもたちと楽しく談笑しながらコツを教える山本純人先生。

⑰ 児童の思いや考えを巧みに引き出しアドバイスする森田香苗先生。

⑱ 穏やかで温かに披講をする阿部郁恵さん。



⑲ **一期一会**：忙しい中、温かく迎えてくださった磯小学校の永海校長先生はじめ職員の皆様。磯小学校の元気で素直な児童のみなさん。島後の句会の皆様、プラチナの皆様、島前を案内して下さった村上助九郎さん、バス、タクシーの運転手さん、おいしい御馳走でおもてなしをしてくださった永海校長先生の奥様。隠岐で出会った素敵な季語の数々。本当に本当にありがとうございました。また行きます！

校庭の前はすぐ海冬あたたか

